



きくがわ 社協だより

No.128

2015年

10月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

がんばっています 子どもたちのボランティア活動



太田施設長からボランティア活動の意義を学びました

今年度も子どもたちがボランティア活動がんばっています。

9月23日に開催した「ボランティア学習会」では、小・中・高校生16名が参加し、特別養護老人ホーム松秀園 太田施設長から、ボランティアについてや高齢者との接し方などについて学んだ後、入所されている皆さんとお話をしたり歌を歌ったりして交流をしました。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp



今年度もがんばっています 「児童生徒のボランティア活動」



毎年、菊川市ボランティア活動支援センター（菊川市教育委員会）を通じて、市内の小・中・高校生たちが様々なボランティア活動を行っています。

今年度前期は、60ヶ所、125件、延1,192人の児童生徒たちが、市内福祉施設や地域のイベントなどで活動を行いました。後期も引き続き様々な活動を行っています。

また、地域支援課が実施した「中高生NPO体験セミナー」では、5つのNPO団体のセミナーに約50人の生徒たちが参加し、地域の大人たちと関わる中で、一人ひとりがそれぞれに貴重な体験をしました。

菊川市社会福祉協議会ボランティアセンターとしては、菊川市ボランティア活動支援センターと共催で「ボランティア学習会」を開催しています。4回目となる今年度は、高齢者との交流をテーマに、特別養護老人ホーム松秀園職員の皆様のご協力を得て開催しました。

ボランティア学習会

○太田施設長の講話

● ボランティアは何かしなくてはいけないというのではなく、自分が得意なことやちよつとしたことが、ボランティアの1つになります。自分のできることを無理のない範囲で楽しくやるのが大切です。そうすれば長続きもできます。

● ボランティアがきっかけとなって、友だちができたり、地域にある施設のことなどがわかったりします。そのきっかけが広がってほしいと思います。広がることでみんなが幸せになれます。

● おじいさんやおばあさんと話をする時は、大きな声でゆつくり話しましょう。小さな声では聞こえません。それから、最初にあいさつをして

名前を言いましょう。あいさつはどんな時でも必要ですね。

○プレゼントづくり

● 居室を訪問する時に持参するプレゼントをつくりました。



○居室での交流

● 3グループに分かれて訪問しました。



○子どもたちの感想

● おじいちゃんとおばあちゃんが、思っていたより若くて元気だった。

● 大きな声で話さないとわからないことがわかった。

● 楽しかった。仲良くなれてよかった。

● 最初は緊張したけれどよい経験になった。将来の道が広がった。



● 菊川市ボランティア活動支援センター 「菊川市ボランティア活動推進事業」



菊川市ボランティア
活動支援センター
杉尾 歩さん

一緒に活動を行うことで、学校・家庭生活の中にはない経験や気づきを得ることができればと願っています。

菊川市ボランティア活動推進事業は、子どもたちの「だれかのために何かしたい」「できることからやりたい」という思いを、実際に行動に移すためのきっかけづくりとして行われています。

現在、活動の受入施設は60施設を超え、学校においては市内のみならず、卒業生が進学する周辺の市からもご協力をいただいています。菊川市ボランティアクラブには毎年1,600人以上の児童生徒が登録をします。たくさん子ども達が、施設の利用者や指導者、違う年齢や学校の子とも達と



地域の高齢者サロン



学習支援

● 地域支援課 「中高生NPO体験セミナー」



地域支援課
笠原 活世さん

せられました。

参加者たちはNPOの人たちと一緒に活動することで、地域社会に参加し貢献することの大切さと、自分たちにもできることを知ることになったのではないかと思います。

次世代を担う中高生を対象にボランティアをとおして社会貢献意識を高めることを目的に、中高生NPO体験セミナーを市内NPO法人と協働で開催しました。

災害救助犬の育成訓練、棚田の農業体験、古民家でのアート、保育の職業体験、オットーの歴史文化など様々な分野に参加した中高生からは、「子どもたち二人ひとりにあわせてコミュニケーションすることの大切さを学んだ」「今回をきっかけに将来のことを考えたい」「地域の人の交流の大切さを知った」などの感想が寄せられました。



保育の授業体験



災害救助犬の育成訓練

ボランティア活動や市民活動をとおして、子どもたちの感性や視野が広がり、地域や地域に住む様々な人たちへの関心や理解につながってほしいと願っています。これからも菊川市全体で子どもたちのボランティア活動や市民活動を支援していきます。皆様のご協力をお願いいたします。

60歳から学んだ短歌が花ひらきました

Q. 現在の活動について教えてください。

短歌をやっています。五・七・五・七・七の五句31音から短歌は作ります。

始めたきっかけは私が60歳の時、教育委員会で短歌の会の募集がありました。興味を持ったと同時に、近所の方からも誘っていただいたので、菊川短歌の会に入りました。始めは学ぶことばかりで途中で投げ出したくなることもありましたが、今は続けていてよかったと思います。もう30年以上やっています。現在、天象^{てんしやう}短歌会に入っています。

月に10首の短歌を出しています。お陰様で300人位の中で天象10人に入ることができました。9月には、特選に選ばれ嬉しかったです。



うへだ ひさえ さん（東平尾）
上田 久江 さん（東平尾）

Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

出詠した作品が賞に入り5月28日に、東京ゆうぽーとで表彰を受けました。短歌を始めてから30年目に「坂井時也賞」を頂きました。

受賞作は「きさらぎの^は晴れたる^{ひる}昼に^{とびい} 鶯^{ちわ}一羽^{さと} 里に^{くじゅう}九十の^{はる} 春は来^きにけり」です。

会場にいる皆さんから盛大な祝福をいただき、握手を求められました。家に帰ってから手がとても痛かったけれど嬉しい痛みでもありました。

夢を見ているようで「ありがとう」の五文字でしか表せませんでした。

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

皆さんにいろんなことを教えることです。

今、11月に開催される内田地区の文化祭に向けて 出品する手芸品を皆さんに教えながら頑張って作成中です。編み物でペットボトル入れや布で袋も作っています。

作っている皆さんは、ひまわり会の仲間たちです。この会はもう40年続いていて会員は13名います。ぜひ皆さんに来ていただいて見てほしいですね。

東平尾地区の徳々サロンも楽しみです。いろいろ得ることが多くて毎回楽しみにしています。



ふつくらすずめ
タオルで作った福来雀

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

私は書道もやっていたので、受賞した短歌を掛け軸に書いて、床の間に飾りたいと思っています。

何故かという上田家には昔こういうお婆ちゃんがいたんだよ。と言うことを掛け軸を見て将来、孫や曾孫たちに語り継がれていってくれればと思っています。これは私の夢です。

特定非営利活動法人 生活支援施設 かすみ草

設立してから9年間、地域の皆様に支えられ、ここまで継続できた事を感謝いたします。

■ かすみ草が子どもたちの居場所になってほしい

家庭的な雰囲気の中で過ごすことで、子どもの心に落ち着きを持たせ、障がいを持った子やお年寄りとお過ごしすることで、思いやりを持った愛情あふれる人に育つことを期待しています。不登校のお子さんに対してはかすみ草を居場所として、学校と連携をとりながら学力と精神面を支援しています。

■ かすみ草を子育ての手助けとして利用してください。

カウンセリング（傾聴）手法を活用して、保護者の思いを把握し、協力して子どもを育てていきます。

※乳幼児保育：四季折々の行事を行いながら保育をしています。

※学童保育：宿題を済ませた後は、学校での疲れがとれるよう、自由に過ごします。

※カウンセリング：自分の話を聞いてもらう事で問題解決の糸口になればと思っています。

※学力支援（学習塾）：学校での学習を補足するとともに、学童の宿題をやる場所としても活用しています。

■ 中高生の職業選択に役立てて欲しいと思い、職場体験を受入れています

“中高生NPO体験セミナー”を8月に3日間開催し、11名が参加しました。将来は保育士を目指す生徒さんが多く、目的を持って参加してくれたので、子どもとの接し方が上手にできていました。

かすみ草の子どもたちは、頼りがいのある中高生に接し、充実した日々を過ごしました。かすみ草全体もこの3日間は特に活気がありました。中高生の皆さん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

今後は、市内中学校の“職場体験学習”も受入れる予定です。

【連絡先】 菊川市加茂4709

☎・FAX 0537-35-8530

【施設長】 高塚和彦



夏の楽しみ プール遊び



学習室で宿題をやります



中高生と小学生のトランプ遊び



中高生と幼児のお絵かき

菊川市社協結婚相談員をご紹介します (敬称略)

よろしくお願いします

菊川市内11地区から選出いただきました。(継続5名、新任5名)

代表 ^{てらもとゆうぞう} 寺本佑三(平川地区) 副代表 ^{いとうひさじ} 伊藤尚治(堀之内・西方地区)
^{すぎもりよしじ} 杉森義二(小笠東地区) ^{いしかわこ} 石川つや子(六郷地区) ^{さわだかずよ} 澤田和代(嶺田地区)
^{あかほりけいこ} 赤堀恵子(小笠南地区) ^{ほり} 堀みゆき(河城地区) ^{おりべまさゆき} 織部雅幸(加茂地区)
^{いとうよしお} 伊藤芳男(横地地区) ^{まつだむくゆ} 松田 報(内田地区)

(任期は平成27年9月1日から平成30年8月31日です)

※相談日は8面の相談窓口をご覧ください。



災害ボランティア支援本部立ち上げ訓練を実施しました

今年度も、民生委員児童委員の皆様や赤十字奉仕団の皆様、ボランティアグループの皆様など、たくさんの方々にご参加をいただき、8月29日(土)にプラザけやきにおいて、災害ボランティア支援本部立ち上げ訓練を実施しました。今回は14件のボランティアニーズに対して73名のボランティアを派遣しました。

ニーズの収集については、ケアマネジャー協議会と通所施設サービス事業所の連絡会により合同で行われた災害時伝達訓練と連動する方法で行い、市内5ヶ所のデイサービスにボランティアを派遣しました。ケアマネジャー協議会の皆様、通所施設サービス事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。災害時に備え、今後も各関係機関と連携、協働を図っていききたいと思います。



撮影：おっ撮りカメラ隊

ふれあいいきいきサロン連絡会を開催しました

9月4日(金)にプラザけやきにおいて、サロンの担い手約40名に集まっておいただき、ふれあいいきいきサロン連絡会を開催いたしました。内容としては、グループに分かれて、サロンの現状や課題について情報交換をしていただきました。また、グループで出た意見は、模造紙に集約し、発表し合いました。

参加者からは、「どこも同じ悩みを抱えていることがわかり、安心した」、「これからも頑張りたい」等の意見をいただきました。



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「菊川市国際交流協会」

私たち菊川市国際交流協会（KIFA）は、外国の人と日本の人がお互いの個性を尊重して仲良く暮らしていくことを目的として設立されました。

現在、菊川市には20ヶ国以上の国々から来た人たち、約2,400人が住んでおり、KIFAにも多くの国の方がいます。

そして、日本語教室やイベントへの出店等の活動を通じて、市内に住むさまざまな国の方との交流を深めています。KIFAの運営や活動は、すべて会員によって行われています。国際交流に興味のある方、ぜひ私たちと一緒に外国の言葉や文化に触れてみませんか？

問合せ先 菊川市国際交流協会 事務局
地域支援課 ☎35-0925



グループの活動紹介

福祉マップづくり委員会「公園のトイレ点検を行いました」

「車いすで生活をされている方たちと交流がしたい。」という菊川南陵高校ボランティアクラブの思いに、福祉マップづくり委員会が応える形で、9月26日に行われた福祉マップづくり委員会の活動に菊川南陵高校ボランティアクラブも参加し、市内の公園のトイレ点検を一緒に行いました。

今回は、「2014年度子育て情報あつめ隊」が作成した「菊川市公園MAP」にも掲載されている、蓮池公園、黒沢公園、塩の道公園、井之宮公園の4ヶ所等を点検しました。

点検活動をとおして一緒に行動したり、話したりすることで、交流を深めることができたのではないかと思います。

次回は、12月の福祉マップづくり委員会定例会に両者が集まり、点検のまとめを行う予定です。

求むボランティアさん

問合せ先 ボランティアセンター
☎35-6385

送迎ボランティア

- 活動内容 いきいきサロン利用者の送迎活動
- 活動日時 月・水・金（月2～3回）
- 募集対象 一般（普通運転免許をお持ちの方）

訪問傾聴ボランティア

- 活動内容 お宅に訪問しての傾聴活動
- 活動日時 平日の日中 相談の上決定
- 募集対象 一般



参加者募集 各種事業

3障がい(身体・知的・精神)で活動する ボランティア養成講座の受講者を募集します

今回の講座では、身体障がいの中でも視覚障がいの方に対するボランティアを養成します。受講後、視覚障がいの方との外出や音楽活動の補助、又は裁縫等のボランティアとして活動していただける方を募集します。

日 時	平成27年11月2日(月) 13:30~15:30
場 所	社会福祉法人白翁会 障害者支援施設光陽荘(菊川市潮海寺682-1)
内 容	講話と見学、食事・アイマスク体験等
対 象	身体障がい者へのボランティア活動に興味のある方
定 員	10名
協 力	社会福祉法人白翁会 障害者支援施設光陽荘
申込み方法	下記連絡先まで電話、又は 菊川市社会福祉協議会窓口にてお申込みください。
問合せ先	菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



ひきこもりを抱える家族支援セミナーを開催します

ひきこもりを抱えるご家族、支援者、その他関心のある方等どなたでも参加できます。一緒にひきこもりについて学びましょう。

日 時	平成27年11月4日(水) 13:30~15:30
場 所	菊川市総合保健福祉センター プラザけやき 201会議室
テ ー マ	「ひきこもりの理解と支援～ささいなことから始めてみよう～」
講 師	聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 准教授 大場 義貴氏
対 象	当事者家族、相談に関わっている方、 その他関心のある方等
定 員	30名
申込み方法	下記連絡先まで電話、又は 菊川市社会福祉協議会窓口にてお申込みください。
問合せ先	菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15~17:00

生活困窮者自立相談

日時 月～金曜日 8:15~17:00

心配ごと相談

日時 11月2日(月) 9:00~12:00
11月16日(月) 13:00~16:00

会場 プラザけやき

日時 11月5日(木) 13:00~16:00
11月20日(金) 9:00~12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 11月6日(金) 18:00~21:00
(受付20:00まで)

11月15日(日) 9:00~12:00
(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めてのの方は写真と印鑑をご持参ください。
※奇数月の第1金曜日は女性専用日となります。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 11月2日(月)・16日(月) 13:00~16:00

会場 菊川児童館(プラザけやき2階)

予約電話 090-1476-3233